

校長室の窓から

兵庫県立三木高等学校長 前田 哲男

No.7 H30.3.28.

本校が目標とするグローバル教育の一環として、新しい海外交流活動を展開することが決まりましたので、皆様にご紹介します。

本校ではかねてより選択科目としてフランス語を設定し、希望者に対してフランス語の基礎が学べる教育課程を展開しておりました。そしてこの度、兵庫県国際交流課を通じて、フランスのパリ市郊外にあるクロミエ総合高校が、兵庫県の高校と生徒交流を実施したいので、交流校を探しているとのお話があり、三木高校が代表として、クロミエ総合高校との生徒派遣交流を平成 30 年度より開始することとなりました。

ここに至るまでには、兵庫県パリ事務所、兵庫県国際交流協会、兵庫県国際交流課等、様々な皆様のご協力を頂き、なんとか実現にこぎ着けることができました。クロミエ総合高校は、本校と同様に選択制で日本語の授業があり、とても親日的で優秀な生徒が多いとお聞きしております。

平成 30 年度は三木高校から生徒を派遣することとなり、9月中旬に9日間の予定で、代表生徒と引率教員が渡仏する計画を進めております。本校は、現在グローバル教育の拠点校としての取り組みを進める中で、「英語を母語としない人々ともコミュニケーションできる力」の育成を新たな目標としており、お互いの共通語としての英語を中心としながら、日本語やフランス語を補足的に使うことで、英語圏以外の人々ともコミュニケーションができる人材育成を目指してまいります。

兵庫県の高校でも海外研修でフランスに生徒を派遣する学校はいくつかありますが、交流校との相互交流を行う学校は非常に少なく、是非本校の新たな特色ある行事にしていきたいと考えています。



兵庫県立三木高等学校



クロミエ総合高校